

様式第2号（第11条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度第1回えびの市総合教育会議
開 催 日 時	令和5年2月13日（月） 午前11時から午前11時50分まで
開 催 場 所	えびの市役所本庁4階 大会議室
出席委員（者）氏名	市長 村岡隆明 教育長 永山新一 教育委員 松元國治 教育委員 小倉真里子 教育委員 前原こず恵
欠席委員（者）氏名	教育委員 貴嶋俊介
担当課職員職氏名	学校教育課長 白濱美保子 同課長補佐 川上大輔 同課主幹 川口直 同教育係長 原口美貴子 防災食育センター所長 黒江洋子 社会教育課長 斉藤和明 同課長補佐 高佐伸也 同市民体育係長 笑喜幸枝 同社会教育係長 堂原里美 総務課長 谷元靖彦 同行政係長 押川純子 同行政係員 大河平茜
会 議 次 第 及 び 会 議 の 公開 又は 非公開の別	1 開会 2 市長あいさつ 3 意見交換 （1）市立学校規模適正化の今後の検討のあり方について （2）体育施設整備の今後について 4 教育委員お礼の言葉 5 閉会 ※全て公開
非 公 開 の 理 由 （会議を非公開とした場合）	
傍 聴 者 の 数	なし
会 議 資 料 の 名 称	・会次第 ・学校教育課協議資料 ・社会教育課の協議事項資料
会 議 録 の 作 成 方 法	<input type="checkbox"/> 録音テープを使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープを使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
そ の 他	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、決定事項等）

事務局	<p>それではただいまから、令和4年度第1回えびの市総合教育会議を開会いたします。開会にあたりましてえびの市長よりご挨拶をいただきます。</p>
市長	<p>この教育総合会議の前に、教育委員会も開催されたと聞いております。お疲れのところ、この会にご参集いただきありがとうございます。これまでも執行部と教育委員会とで協力しえびの市の教育を推進してまいりました。本日もしっかり協議・意見交換をおこない共通の認識が図れればと思っておりますので、最後までよろしく申し上げます。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。 それではこの後の進行につきましては、えびの市総合教育会議設置要綱第4条第1項の規定により、市長が議長となっておりますので、進行をお願いいたします。</p>
市長	<p>それでは、次第に沿って進めてまいります。まずは、（1）市立学校規模適正化の今後の検討のあり方について学校教育課より説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>学校教育課資料「令和5年度以降の学校規模適正化の検討について」をご覧ください。説明させていただきます。</p>
	<p>【学校教育課説明】</p>
市長	<p>以上説明が終わりました。皆様からご意見はございませんか。</p>
委員	<p>今年度出生数の見込みが60人から70人と聞いています。この子どもたちが6年後小学校に入学すると考えますと1つの学校で対応できる人数です。このような状況の中で学校規模適正化について具体的に議論していく時期がきていると思います。</p>
委員	<p>学校規模適正化については、えびの市だけに限らず他の自治体でも考えられている事だと思います。これを実現した自治体については、紆余曲折を繰り返しながら10年ほどかけて実現を図っているようです。この問題については、えびの市教育委員会でも以前より話題にしながら協議をしてきました。あくまでも児童生徒のために行うわけです。児童生徒一人ひとりが存在感を感じながら夢のあるそして自立を図る教育を目指す、その為今8校（小学校を入れると9校）をどのように改善していくのがよいのか考える必要があると思います。少子化にもい</p>

市長	<p>い点があります。そのあたりを踏まえ、問題をとらえて行っていく必要があります。基本的には現状維持で当分やっつけよう（と思う）。ただ、その中で保護者や地域の方から意見をいただきながら、それを踏まえて、ここ5～6年の間に方向性が定まればよいのかなと（私個人としては）思っています。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>私から質問してよろしいでしょうか。先ほど学校教育課から説明がありましたが、学校教育課としては資料■3②で意見徴取を行い、この総合教育会議でもこのことに関して意見を出して欲しいということでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>はい。検討の進め方については、■3①～④が考えられると思っています。学校教育課としては②の案で進めたいと提案させていただいていますが、示した案に対してご意見があればこの会でご意見をいただきたいと思っております。</p>
委員	<p>市民の方がえびの市内の小中学校の統廃合があるということを確認していただく時期がいつなのかということがポイントとしてあります。実行委員会などを立ち上げると、統廃合の方向に向かっているのかと市民の方から反響が出てくると考えられます。いきなりというわけにもいきませんが、そのあたりを検討していかないといけないと思います。</p>
市長	<p>現在、一定数のアンケートをとっており、意見も集まっていると思いますが、一番影響をうける子どもたちの意見も聞いてみたいという思いもあります。集める方法はあるのでしょうか。子どもに意見を求める際も慎重にならないといけないとは思っていますが。いかがでしょうか。</p>
教育長	<p>今回は子どもへのアンケート実施はしていません。</p>
市長	<p>令和5年度の検討課題になるのではないのでしょうか。子ども達が一番影響を受けるのですから。</p>
教育長	<p>子ども達へは、学校規模適正化というアンケートよりも「学習環境・学校の姿がどうか」という観点からのアンケートは可能かなと思います。</p>
市長	<p>アンケート結果について説明がありましたが、保護者の方から部活動について意見が多くみられるのかと予想していました。例えば、「学校にない部活をしたい」「たくさんの仲間と野球</p>

委員	<p>をしたい」など。</p> <p>今、市長がおっしゃったように部活動について悩んでいる生徒や保護者がいると思います。例えば野球をしたいが野球部がない、バレーがしたいけどバレー部がない。人数が少ないと、えびの市内で合同チームを作る、若しくは、小林市の学校と合同チームを作るというのが現状です。そのような状況の中転校を悩んでいる子どももいると思います。この学校規模適正化の検討というのは、そのような問題を解消するきっかけになるのではないかと思っています。この部活動についても、指導者の問題・職員の働き方改革も含め、教育委員会の中でも検討をしているところです。</p>
市長	<p>ほかにありませんか。</p>
委員	<p>先ほどアンケート結果中「児童・生徒の年齢が上がるにつれて、規模の適正化について前向きな意見が多くなった」と説明されました。市民の方からの意見としては表れていませんが、保護者が実感し感じた部活動や学習面で不安等が影響しているのではないかなと思いました。</p>
教育長	<p>今の意見と関連してお話します。先日市町村教育長会議がありました。他の自治体の状況では、保護者の方が大きな学校に行かせたいという考えが強く、地域の方や高齢者の方は学校を残してほしいという意見があるとのことでした。その結果、地域の方などへの説明に苦慮し理解を求めることが大変だという意見を聞きました。えびの市のアンケート結果は、保護者は残して欲しいという意見、高齢者などは大きな学校が良いという考え方になっています。他自治体と逆の考え方なのではないかと感じました。</p>
委員	<p>私もアンケート結果をみて教育長と同じ印象を受けました。えびの市の教育の現状に満足していると捉える。しかし、学校がなくなるということは地域にとって大変なことであり、この問題は慎重にならざるを得ないと思っています。</p>
市長	<p>最終的に学校を統廃合となった場合、保護者の中には「スクールバスがあれば賛成します。」といった意見もあると思います。そういった場合は、教育委員会を超えた部分で条件等を整備していかないと結論が出ません。その部分も一緒に考えていかないといけないと思っています。現在の保護者・子ども達も「このままではいけない」という危機感は感じられていない</p>

	<p>のではないのかなと思います。しかし、先ほど委員の意見にもありました、1年で60人しか入ってこない時代が見えていますので、その点も改善しなければならず、いずれは結論を出さないといけないと思います。</p>
教育長	<p>学校教育課の案にあるように、学校運営協議会の議題として協議していただくことと計画しています。この学校運営協議会はPTA・地域の方で構成されていますので、地域の学校の実状を踏まえた意見をいただけるのではないかと思います。</p>
市長	<p>串間市の現状についてお尋ねします。スクールバスの運用は教育委員会が行っているのでしょうか。</p>
教育長	<p>スクールバスの運用は教育委員会が管轄しています。6台で運用しており最長4kmの移動距離、1時間以内で運行しているようです。西都市も適正化について協議が進んでいるようです。</p>
学校教育課長	<p>西都市の場合は、教育委員会からではなく市民の方から「学校の統廃合をしていただきたい。」という要望があり検討が始まったようです。</p>
委員	<p>高千穂町でも、市民の方からの要望により始まりました。</p>
市長	<p>ありがとうございます。教育委員会としての案では様々な形で意見を集めるということです。この案で進めていただき、集まった意見をまたこの会議で報告していただければと思います。それでは、(2) 体育施設整備の今後についての協議に入ります。社会教育課より説明をお願いします。</p>
社会教育課長	<p>・・・・【社会教育説明】・・・・</p>
市長	<p>説明がありましたが、皆さんからのご意見はございませんでしょうか。</p>
委員	<p>学校教育も非常に大切ですが、高齢化がますます進んでいく状況の中、この社会教育をいかに発展させるのか、また、生きがいを感じられるような社会環境を提供できるかも大切だと思います。その社会環境を提供できる手段の1つとして施設があると思っています。えびの市内の施設も古くなっています。その施設の状況を見極めながら順番を含めて、改修・改築を進めていく必要があります。議論すべき時期にきているのではないかと思います。3地区それぞれ体育施設を持っていますがどれも古く</p>

	<p>なっています。一番良い方法は、予算の問題もありますがえびの市内の1か所に大きい社会教育関係施設を造るのが一番良いと思います。ただし、交通手段等を考えると新たな問題も出てきます。学校と同じく自分たちの地区内にあった方がよいという意見もあります。そのような意見があることから、今ある施設を基本とし、今後どう運用していくのか協議していかないといけないと思います。</p>
委員	<p>体育施設は学生だけではなく、日中、高齢者の利用が多いと感じています。やはり、地域・高齢者の方がその土地で健康で暮らすためにも地域に施設があった方がよいと考えます。現在の地域の施設を残しつつ、スポーツの拠点となる大きなスポーツ施設も欲しいと感じているところです。</p>
市長	<p>社会体育に関しては新たな取組はありますか。施設の老朽化だけではなく社会教育組織を作るなどありませんか</p>
社会教育課長	<p>具体的にはありません。</p>
市長	<p>今年度まで、市の予算により永山運動公園の拡張をしました。施設が大きくなったことで、今まで実施できなかった大きな大会ができると思っています。ハード面の取組だけではなく、ソフト面の取組がほしいところです。現在の施設の利用状況はいかがでしょうか。</p>
市民体育係長	<p>コロナ禍の状況時に比べると現在は増えてきており、大会等も実施されています。</p>
社会教育課長	<p>永山運動公園が大きくなったことにより合宿や大会等が増えるものと考えています。積極的にPRしていきたいと思います。</p>
委員	<p>市長がおっしゃるように、施設を造ってもその施設を活用する人がいないといけません。施設を利用する人を増やしていく努力は教育委員会としてしていかないといけないと思います。えびの市内の他の施設（野球場など）についても、今後どのように利用者を増やすのか、また、市外から人を呼び込むことも重要であり、他の所属とも連携して今まで以上に取組をする必要があると思います。</p>
市長	<p>ほかにございませんか。</p>
教育長	<p>委員がおっしゃったとおりだと思います。現在、毎年バレーの</p>

	<p>合宿で体育館を使っただけです。今後も継続して使っただけで努力しないといけません。社会教育課でもPRをし、他の所属とも連携しながら取り組んでいくことが大切だと思います。永山運動公園も広くなり、サッカーができる環境があります。子ども達にとっても良い環境ですので、大会等ができるように協会等と連携して進めて行きたいと思います。</p>
委員	<p>3県にまたがるえびの市の立地条件から、企業が文化センターを研修場所として利用したこともありました。市外から利用者を呼び込むと宿泊にも繋がります。</p>
市長	<p>ありがとうございます。(1)(2)以外でも結構です。何か意見はありませんか。</p>
委員	<p>若者の市外流出問題についてです。若者の市外流出を防ぐ施策よりも、いったんえびの市を離れた人をえびの市に帰って来られるような方法を考えたらいいと思います。もう1点は少子化問題です。えびの市は独身が多いと感じていますので、イベントなどを開催し出会いを創出できる環境を作っていくとよいと思います。</p>
市長	<p>現在の子供達はSNSで繋がっており、以前よりは、えびの市に居住していない人も、休みの日はふるさと(えびの市)に帰ってくる状況にあると思います。また、婚活イベントについては、以前はコロナ禍で開催できなかったこともありますが、現在は取組をしているようです。</p>
市長	<p>それでは私から質問します。少子化が進んでいく中、若い人が少なくなり団体活動ができなくなっている状況があり、育成会活動や青年会活動も難しくなっています。育成会活動については、地区に育成会が存在しないのでしょうか、それとも地区には育成会は存在するが市子ども育成連絡協議会に入っていないのでしょうか。</p>
社会教育係長	<p>地区の子供達が少なくなり様々な行事に参加することが困難となり市子ども育成連絡協議会に入らないという事例もあります。また、保護者の立場として、各行事に対し役員を引き受けることができないという不安から活動をしないという選択をされる事例もあると聞いています。</p>
市長	<p>現在、各地区にまちづくり協議会が存在します。育成会活動が難しいという現状があるのであれば、このまちづくり協議会を</p>

委員	<p>活用した取組はできないのかと思います。育成会など様々な団体がなくなっていく影響はあると考えます。新たな仕組みで人を活動に引きつける方法も必要ではないかと思います。</p> <p>組織をつくることは難しい。組織をつくっても人が集まらない、役員が決まらないという状況が続き、組織が衰退していきま す。PTA組織においても苦慮している現状があります。</p>
市長	<p>現在のシステムが現代についていけないのではないのでしょうか。今はSNSで繋がるだけでも繋がったと感じている状況です。今までの育成会活動を復活する方法ではなく、新しい方法で活動を進める、子どもが少ないというデメリットを活かした方法があるといいと思います。</p>
教育長	<p>子どもが少なくなり活動ができないことから、自治体主導で講座を計画し、子どもの活動を支援している自治体もあるようです。えびの市ではまちづくり協議会でこども食堂を実施しています。あの場所に行くと子ども達がたくさん集まり、高齢者などの地域の方と交流しています。この取組はとてもよい交流の場になっていると感じます。この活動を、学校側にも分かっ ていただき参加者が増えるといいなと思っています。</p>
市長	<p>こども食堂は全地区にありますか。</p>
事務局	<p>全地区にはありません。</p>
市長	<p>学校規模適正化については継続して検討していくこと、また、体育施設についても、学校規模適正化と連動して検討し整備することとなると思います。単に予算だけの問題ではなく、えびの市全体として教育施設に関わっていきたいと思います。また、最後にも話をさせていただきましたが、今までのやり方を変えて今の時代にあった組織作りを検討しなければならないと感じたところです。</p> <p>本日は有意義な意見交換をすることができました。ありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しします。</p>
事務局	<p>進行ありがとうございました。ここで、教育委員会を代表しまして松元委員よりお礼のご挨拶を申し上げます。</p>
松元委員	<p>教育委員を代表しまして一言お礼を申し上げます。本日は年度末でお忙しい中、総合教育会議を開いていただきありがとうございました。今後の取組に対して大きな方向づけをお示してい</p>

事務局

ただいたのではないかと感じております。ご承知の通り、少子高齢化とともに、ここ2、3年はコロナ禍の影響を受け学校教育あるいは社会教育について不透明で予想できないような状況が続いていました。日々、大きな目標を持ち取組を行っていますが、試行錯誤の毎日です。そういった中でも、教育委員会一丸となって取り組んでいく所存であり、これからも取り組んでまいります。これからもこれまで以上にご指導いただきますようお願い申し上げます。最後にこの総合教育会議を計画し準備していただいた事務局の方にお礼を申し上げ挨拶といたします。本日はありがとうございました。

ありがとうございました。

以上をもちまして令和4年度第1回えびの市総合教育会議を閉会いたします。ありがとうございました。

以上、会議の内容に相違ないことを証明する。

令和5年3月1日

えびの市長 村岡隆明